

HANDS

Kokura Memorial Hospital

79

2020



いつもの暮らしに、いつものあなた

小倉記念病院

〒802-8555 北九州市小倉北区浅野3丁目2番1号 TEL.093-511-2000(代表)

TEL.093-511-2062(医療連携課) FAX.0120-020-027(医療連携課) FAX.093-511-2032(救急室) 夜間・休日における救急患者の情報のみ

【表紙】

カテーテルアブレーションとはカテーテルで不整脈を起こす原因となっている異常な電気興奮の発生箇所を焼き切る治療法です。
アブレーション治療用のカテーテルを太ももの付け根から血管を通じて心臓に挿入し、カテーテル先端から高周波電流を流して焼灼することで、不整脈を根治します。

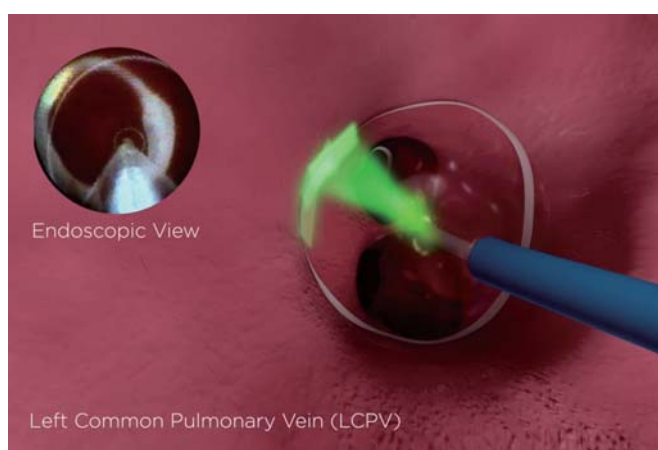


不整脈に対するアブレーション治療に
最新のバルーンカテーテルが登場。

HeartLight

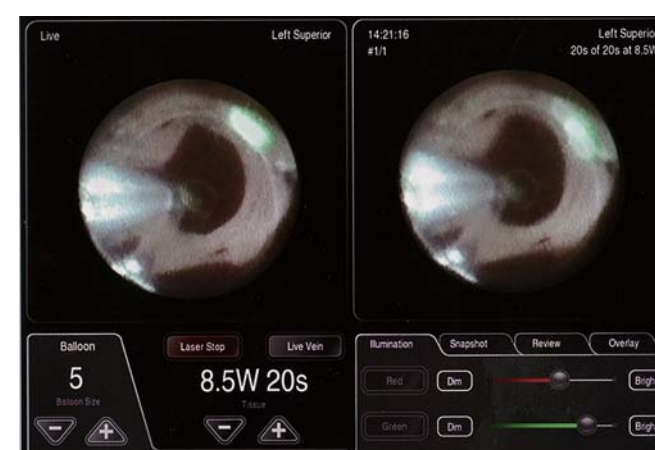
心臓内部を目視しながら治療を行う。

バルーンテクノロジーを採用したカテーテルはさらなる進化を遂げ、心臓内部を目視しながら治療を行うことができるのが、バルーンカテーテル「ハートライト」。カテーテル内部に備えられた内視鏡を使い直視下でバルーンカテーテルを肺静脈入口部に密着させ、カテーテルの中心部から円周上に心筋組織にレーザーを照射し治療します。内視鏡画像により心腔内を確認しながら正確に焼灼することが出来るため、肺静脈隔離術の有効性を高めることができます。また、焼灼部位毎にエネルギー量の調整が可能であることから、肺静脈狭窄や横隔神経麻痺などの合併症のリスクの低減が期待され、手技の安全性を高める治療法です。



レーザーエネルギーを操る

レーザーエネルギーとバルーンサイズの調整により、様々なシチュエーションに対応できます。バルーンを動かすことなくレーザー焦点調整を行えると共に、組織の厚さによってエネルギー量の調節が可能となりました。



焼灼部位を可視化する

内視鏡を利用することで術者の「目」となり、焼灼部位をリアルタイムで可視化できます。心臓内部の直接的な指標を把握できることで、3Dマッピングを必要としない肺静脈隔離術が可能となりました。



心房細動アブレーション

906 件

(2019年実績)



クライオアブレーション

81 件

(2019年実績)

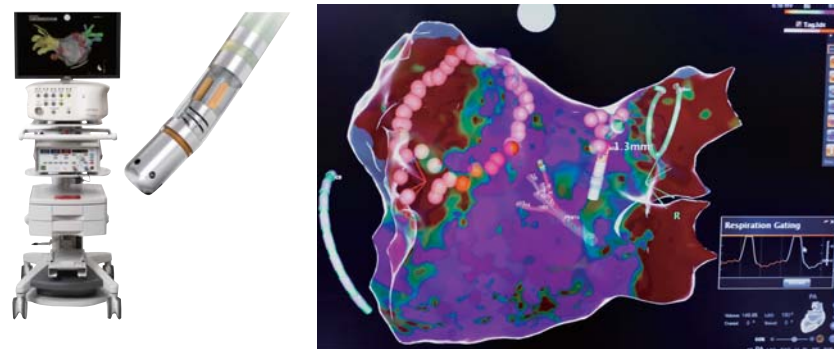
Mapping system

心臓の異常な部分を示す”地図(マップ)”をつくる。

すべての3Dマッピングシステムを完備し、一人ひとりの病状に対応した治療を提供。

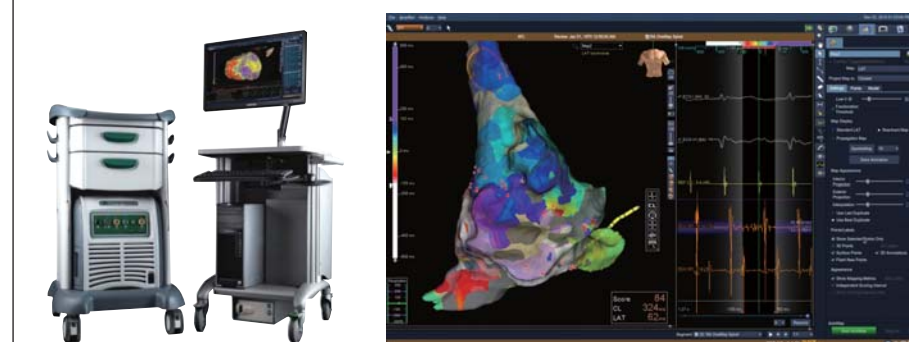
CARTO®3

「CARTO®3」は、心臓内の電気生理学的情報と3次元の解剖学的情報をシステム上でリアルタイムに統合した3Dマッピング画像を生成し、頻脈性の不整脈の診断から治療までをサポートする医療機器です。磁界と電界を利用した「ACLテクノロジー」により、心臓内に挿入した電極カテーテルを画面上で視覚化することで、術者のカテーテル操作を支援します。



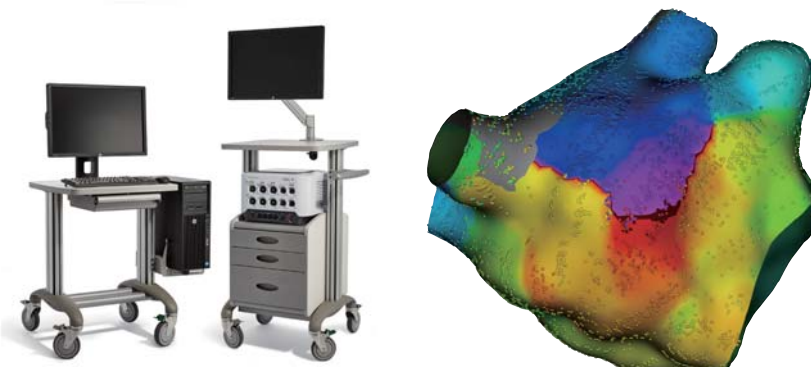
EnSite Precision™

「EnSite Precision™」は、治療を容易にするための自動心調律マッピングツールが搭載されており、不規則な心拍の原因を特定する形態学的照合をより迅速に行うことができます。新たなターボマップ機能を使用し、医師は記録されているデータを使って、現行システムより10倍速く心臓マップを作成することができます。(画像：アボット提供)



RHYTHMIA

「RHYTHMIA」は、微細電極を搭載したバスケットカテーテルを用いたマッピングが行えます。電極面積が0.4mm²と小さいため、従来の電極では記録することが困難であった微細な電位を詳細に記録することが可能となっています。結果、通常の電極を用いたマッピングでは同定することが難しかった頻拍回路を、高密度マッピングにより同定することが可能となりました。





小倉記念病院 循環器内科
カテーテルアブレーション年間治療件数
1,231件 (2019年実績)